# 北海道看護協会ニュース

No. 138
令和3年
7月31日発行

● 北海道看護協会通常総会を終えて …… P2
● 新役員紹介 …… P13
● ナースセンターだより …… P16～17
● 教育課からのお知らせ …… P18～19
● シリーズ④多様な働き方と人材活用 …… P24
● 春の叙勲 各表彰 …… P26

「看護部長室から望む晴れた朝の樽前山・風不死岳」
社会医療法人　平成醫塾苫小牧東病院
看護部長　秋山　悦子

北海道看護協会員数（令和 3年 6月末日現在）

| 入会者数 | 保健師 | 助産師 | 看護師 | 准看護師 |
|---|---|---|---|---|
| 40,926名 | 1,096名 | 1,219名 | 36,595名 | 2,016名 |

2021年度目標会員数 43,700名（達成率 93.65%）

# 北海道看護協会通常総会を終えて

令和3年6月13日(日)札幌教育文化会館において北海道看護協会通常総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立たない事から、昨年同様に規模を縮小しての開催となりました。役員13名、代議員200名の内、参加者9名、書面による議決権行使187名、今年度からの取り組みとしてライブ配信の視聴者81名で通常総会は開催されました。

上田会長は挨拶の中でそれぞれの立場で感染症に立ち向かい、ワクチン接種の実施等に従事する看護職に敬意を表され、コロナ禍での看護職の活躍を通して、人々の生命と暮らしを守り支える看護の役割が社会に示されたことで、看護への理解が一層深まったと考えますと話されました。令和3年度はWebやeラーニングを活用した研修会開催、訪問看護の人材育成と体制支援、幅広い年齢層の看護職が就業継続の可能な働き方と職場環境づくりなど、令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策支援を継続するとともに、創意工夫をし、事業を中断することなく進めて参りますと決意を表明されました。

亀畑副会長

議事は令和4年度日本看護協会代議員43名及び予備代議員43名が決定され、引き続き令和2年度の決算及び監査報告の承認、令和2年度の事業報告、令和3年度重点事業及び事業計画、予算の報告がなされ、最後に令和3年改選役員・委員の選挙にて、理事12名・推薦委員9名が信任され、総会は終了致しました。

北海道看護協会は引き続き、どのような状況下にあろうとも、会員の皆様とともに看護を必要とする人々のために最善を尽くすことができるよう協会事業を推進して参ります。

会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 令和3年度　北海道看護協会方針・重点事業

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で4月から8月予定事業の縮小・中止を余儀なくされました。9月以降は、予定されていた事業と見直しをした事業及び感染防止等タイムリーな事業を感染防止対策に万全を期して実施しました。移動や「密」を避けるためWebシステムの導入など新型コロナウイルス感染症を機に新しい取り組みもできました。新型コロナウイルス対応の電話相談や軽症者宿泊療養施設の看護職確保で届出制度の活用が進みました。新型コロナウイルス感染症の影響はしばらく続くことが推測されますので、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策支援を継続し、新しい生活スタイルで本会事業を進めます。

また、新型コロナウイルス感染症の対応から地域医療構想に変化が生じることが考えられます。第7次医療計画の中間見直しの結果も出され、令和3年は介護報酬改定もあります。

2025年、さらに2040年を見据えた社会の動きをとらえながら、令和2年度の方針を継続し、重点事業を見直して取り組みます。

### 方針1　看護の質向上と役割拡大の推進

**重点事業**

1)新しい生活スタイルに対応し、あらゆる分野で活動する看護職の実践力の向上と自律的な行動を支援するために教育研修の充実強化を図る
2)特定行為研修制度の周知および特定行為研修修了者の活動基盤体制の構築に向けた取り組みを推進する
3)看護基礎教育の充実に向けての課題解決に取り組む
4)准看護師の進学を支援する

### 方針2　全世代型地域包括ケアシステムの推進

**重点事業**

1)全世代を対象とした地域包括ケアシステムの充実に向け、医療機関と「生活の場」で活動する看護職が専門性を発揮できるよう看護職間の連携や多職種との協働を推進する
2)道民が生涯にわたる健康づくりや様々な健康課題に対応できるように医療・介護等に関する情報を発信する
3)地域や施設を越えた看護人材の活躍を推進する

### 方針3　看護職を続けられる職場環境づくりの推進

**重点事業**

1)生涯にわたる看護職のキャリアを支援するため、ナースセンター機能を強化する
2)看護職が安全に、安心して働くことができるよう労働環境の改善を図る
3)プラチナナースの就業支援をはじめ、あらゆる世代の看護職の活躍の場を拡大する
4)子どもたちが看護に魅力を感じ、看護職を目指したいと思う取り組みを推進する

# 令和3年度事業計画

●事業計画は、定款第４条の事業に沿って掲載

1 教育及び学会等の学術振興による看護の質向上に関する事業
2 看護職確保定着推進に関する事業
3 地域ケアサービスの実施及び促進による道民の健康及び福祉の増進に関する事業
4 その他本会の目的を達成するために必要な事業

## ❶ 教育及び学会等の学術振興による看護の質向上に関する事業

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| (1)看護研修事業 | ＜教育委員会＞<br>・研修計画の企画・実施　**90 種類 121 回**<br>①地域社会のニーズに応じた看護職の役割発揮を支援する研修　**27 種類 38 回**<br>・臨床の課題解決を目的とした研修<br>・社会的な役割発揮を意図した研修<br>訪問看護師養成講習会(**e- ラーニング**)(北海道委託)<br>・診療報酬算定関連の研修<br><br>②教育に関する能力育成を支援する研修　**16 種類 17 回**<br>・自己教育・研究能力育成のための研修<br>・施設内教育担当者育成・支援のための研修<br>・新人看護職員の教育責任者・担当者育成のための研修<br>・実習指導者育成のための研修<br>保健師助産師看護師実習指導者講習会(北海道委託)<br>保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)(北海道委託)<br>・教員の養成・支援のための研修<br>北海道専任教員養成講習会(北海道委託)<br><br>③ラダーと連動した継続教育　**15 種類 21 回**<br>・保健師の標準的ラダーに対応する研修<br>・助産師のクリニカルラダーに対応する研修<br>・看護師のクリニカルラダー(JNA 版)に対応する研修<br><br>④チーム医療・ケア及び多職種連携の推進に資する研修　**6 種類 11 回**<br><br>⑤看護管理者とこれから看護管理を担う人々への看護管理能力向上を支援する研修　**11 種類 15 回**<br>・看護管理能力向上を意図した研修(看護管理者向け診療報酬算定関連含む)<br><br>⑥資格認定教育　**13 種類 15 回**<br>＜認定看護管理者教育運営委員会＞<br>認定看護管理者教育課程ファーストレベル　1 種類 2 回<br>認定看護管理者教育課程セカンドレベル　1 種類 2 回<br>認定看護管理者教育課程サードレベル　1 種類 1 回<br>**新〈ファーストレベル公開講座〉人材育成の基礎知識**<br>**新〈セカンドレベル公開講座〉コンフリクトマネジメント**<br>**新〈サードレベル公開講座〉社会保障制度・政策の動向**<br>**フォローアップ研修**<br><br>⑦支部における研修<br>・支部担当研修<br>・支部企画研修<br>・施設間交流研修事業<br><br>⑧その他<br>・**【再掲】**札幌配信通信研修(旭川・釧路・函館)　**3 種類 9 回**<br>・**【再掲】Web(Zoom 活用)研修　17 種類 18 回**<br>・日本看護協会 DVD 活用研修　**3 種類 8 回**<br>・関係団体との連携<br>日本看護協会：都道府県看護協会教育担当者会議への出席<br>研修受講履歴管理・キャリナースへの登録<br>北海道及び札幌市：委託事業関連<br>・講師ほか他機関教育事業の情報提供 |
| (2)医療の安全に関する事業 | ①医療安全活動の推進<br>・支部における医療安全活動の推進<br>医療安全セミナー(地方開催)<br>・「医療安全推進のための標準テキスト」の周知<br>・医療事故調査制度の周知<br><br>＜医療事故調査支援委員会＞<br>・外部委員(専門家)派遣のためのシステム周知・**運用**<br>・医療事故調査への協力・**支援** |

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| | ・医療事故調査制度の周知<br>**ホームページの更新**<br>・各施設の医療安全管理者の困り事に対応できるネットワークづくりへの支援の検討<br><br>②医療事故の把握と相談対応<br><br>③日本看護協会等との連携<br>・医療安全推進会議への出席<br>・北海道医療安全推進協議会への出席 |
| (3)看護研究学会に関する事業 | ①北海道看護研究学会の開催<br>**オンデマンド開催**<br>＜学会委員会＞<br>・企画、運営、評価<br>・発表演題の募集<br>・応募演題の査読・選考<br>・交流セッション<br><br>②＜研究倫理審査会＞<br>・研究倫理審査 |
| (4)保健師・助産師・看護師職能の専門性を発揮するための活動 | ①看護の質の向上及び地域ネットワークの強化<br>・全世代型地域包括ケアシステム構築に向けた看護職の連携強化<br>支部職能委員長会議の開催<br>・特定行為研修を修了した看護師の活動支援<br>制度の理解促進<br>特定行為研修を修了した看護師の活動等に関する意見交換会<br>・特定行為研修教育機関との連携<br>**特定行為研修教育機関の活動に関する意見交換会**<br><br>＜保健師職能委員会＞<br>**・新型コロナウイルス感染症対策における保健師の役割発揮**<br>**活動状況の把握**<br>・支部との連携**推進**<br>支部職能委員長会議<br>支部保健師職能委員会事業への支援・協力<br>実践力アップ事例検討会の普及<br>「保健師活動指針」の普及啓発<br>保健師の専門性について（キャリアラダー等）<br>保健師職能について語る会の実施（1～2年間）<br>**・会員拡大に向けた実態調査**<br><br>＜助産師職能委員会＞<br>**・周産期における「新型コロナウイルス感染症」感染拡大時のマネジメントと産後ケア事業の推進（情報提供と課題共有）**<br>北海道看護研究学会交流セッション**参加**<br>支部職能委員長会議<br>**・医療機関の助産師が地域で行う母子支援の実態・課題を把握**<br>**実態調査（支部職能委員長に依頼）**<br>・「助産師実践能力習熟段階（クリニカルラダー）CLoCMiP レベルⅢ認証制度」更新を支援<br>アドバンス助産師交流会の開催<br>・支部との連携強化（希望支部）<br>・「助産師出向支援システム」に関する情報交換<br>・医療的ケア児を支援するための体制整備に関する情報交換<br><br>＜看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ＞<br>・多職種連携における看護職の役割発揮<br>**アンケート調査（地域包括ケアにおける看護職の役割発揮について（仮））**<br>・看護師職能委員会Ⅰ企画による交流会<br>**新型コロナウイルス感染症拡大時の新卒者の受入体制（仮）**<br>・訪問看護・介護保険施設等間での課題発見と共有化<br>**【看護師職能委員会Ⅱ企画】　在宅・介護保険施設等で働く**<br>**看護職の交流会　実践報告・交流**<br>・訪問看護・介護保険施設等の看護管理者のネットワーク推進<br>高齢者ケア施設の看護管理者交流会（地方開催）<br>・「情報通信機器（ICT）を利用した死亡診断ガイドライン」の啓発<br>・支部職能委員長会議<br><br>②職能集会の開催<br>保健師　**住民とともに乗り越える災害対策（新型コロナウイルス感染症を含む）と新たな地域づくり（仮）**<br>助産師　**周産期における「新型コロナウイルス感染症」感染拡大時のマネジメントと産後ケア事業の推進**<br>看護師　**高齢者を含めた説明と同意に関連する意思決定支援について（仮）**<br><br>③全国職能別交流集会（日本看護協会）への参加<br><br>④准看護師の進学支援等の充実<br>・准看護師懇談会の実施（看護師職能委員会Ⅰ企画）（札幌市）<br>・准看護師からの相談対応 |

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| | ⑤「看護者の倫理綱領」の普及・啓発 |
| (5)図書室の運営に関する事業 | ①図書室の管理・運営・整備<br>・看護に関する文献複写、情報提供<br>文献複写サービス<br>図書、DVD 等の貸出し<br>・利用者に対する文献活用の指導支援<br>・図書資料の収集、整備<br>・蔵書管理検索システムの維持管理<br>・利用者の利便性に考慮した運営<br><br>②関係図書館・団体との連携協力とネットワーク活動<br>・日本看護協会図書館、道内看護大学等 |

## ❷ 看護職確保定着推進に関する事業

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| (1)情報提供・相談事業 | ①「看護の心」普及啓発<br>・「看護の日」行事の実施<br>北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会において企画<br>・ふれあい看護体験の開催<br>各支部において開催<br><br>②看護職志望者への進路相談<br>・ふれあい看護体験発表会の開催<br>**令和 3 年 7 月 31 日予定　北海道看護協会**<br>・小学校・中学校・高校への情報提供<br>・ホームページの充実(看護学生向けを含む)<br>③行政機関等との連携<br>・事業に関連する行政機関等と連携する。 |
| (2)労働環境改善事業 | ①働き続けられる職場環境づくりの推進<br>・北海道医療勤務環境改善支援センターとの連携・協力<br>北海道医療勤務環境改善支援センター運営協議会への参画<br>実務者連絡会議への参加<br>個別支援への協力<br>・「看護職の賃金モデル」(日本看護協会版)研修会(**4 回目**)の開催<br>・日本看護協会看護労働担当者会議への出席<br><br>＜働き続けられる職場づくり推進委員会＞<br>**・働き続けられる職場づくりの推進**<br>「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドライン」～ヘルシーワークプレイス～の啓発　講演会の開催<br>日本看護協会「看護職の夜勤・交代制勤務のガイドライン」、「労働安全衛生ガイドライン」～ヘルシーワークプレイス～の啓発<br>**「新型コロナウイルス感染症」影響下における働き方の見直し等検討**<br>・看護職の禁煙サポート体制の確立<br>「禁煙支援講演会」の開催<br>看護学生を対象とした啓発<br><br>②看護職員需給状況調査<br>・毎年調査　病院・診療所・訪問看護ステーション・介護保険施設等<br>・5 年毎実施年　シニア会員就業実態調査(次回調査 2025 年) |
| (3)看護職の就業支援事業 | ①北海道ナースセンター事業の実施<br>・ナースバンクの運営(北海道委託)<br>看護職員無料職業紹介事業の推進<br>道内移住希望者への支援<br>相談員の人材育成<br>ナースバンク業務支所の運営<br>e ナースセンターへの登録促進<br>NCCS の活用<br>ホームページ等による広報の充実<br>未就業看護職員等の教育、再就職支援<br>看護職就業促進講習会の開催<br>就業支援講習会の開催<br>**潜在保健師のための復職支援研修会**<br>再就業のための体験研修の開催<br>確保困難な地域・施設への就業促進<br>看護職の求人・求職合同面接会<br>看護職の就業相談会(ハローワークとの連携)<br>マッチングの促進<br>求人施設訪問(**電話訪問含む**)<br>プラチナナースの就業促進<br>セカンドキャリア支援・プラチナナース交流会<br>・離職看護職員相談事業(北海道委託)<br>届出制度(とどけるん)の周知および登録促進 |

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| | **求人施設訪問（電話訪問含む）（再掲）**<br>登録者の状況把握、情報提供等の支援<br>復職に向けての支援<br>**セカンドキャリア支援**・プラチナナース交流会（再掲）<br>e ラーニングによる復職支援講習<br><br>・地域応援看護師確保対策事業（北海道委託）<br>**地域応援ナース事業の周知、登録、マッチングの促進**<br>**報告会の開催**<br><br>・助産師出向支援事業（北海道委託）<br>**助産師出向支援のためのマッチング促進**<br><br>・看護職の復職支援研修会（札幌市委託）<br>復職支援研修会の開催　3 回<br>（内 1 回はプラチナナース対象）<br><br>②中央ナースセンターとの連携<br>・都道府県ナースセンター事業担当者会議への出席<br>・第 6 次 NCCS（ナースセンターコンピュータシステム）の運用<br><br>③関係機関との連携<br>・北海道労働局<br>・北海道社会福祉協議会<br>・北海道医療勤務環境改善支援センター<br>・北海道立保健所<br>看護連携推進検討会議への参加 |
| （4）看護制度及び看護政策に関する事業 | ①関係各法律等情報提供<br><br>②看護政策の推進 |

## ❸ 地域ケアサービスの実施及び促進による道民の健康及び福祉の増進に関する事業

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| （1）在宅ケアの推進に関する事業 | ①在宅ケアの推進に係る関係団体との連携<br>・北海道総合在宅ケア事業団への参加<br>・看護職等連携の推進<br>高齢者および認知症支援のための看護職連携等推進事業<br>（希望 2 支部）地域包括ケア看護職ネットワーク強化研修<br>住民フォーラム<br><br>②訪問看護の推進<br>・訪問看護ステーションへの看護師出向システム等の構築推進（北海道委託）<br>**・訪問看護人材確保のための人材育成体制等の構築推進（北海道委託）**<br>・地域包括ケアシステムにおける看護職等の連携シンポジウム<br>・「訪問看護ｅ－ラーニング」の広報 |
| （2）災害時の看護支援活動に関する事業 | ①災害時支援体制の整備<br>・派遣（訓練）を通しての評価・見直し<br>・看護管理者（療養型の医療機関、介護老人保健施設、介護老人福祉施設等）のための災害時の BCP（業務継続計画）ワークショップ<br><br>②災害支援ナースの養成<br>・災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識（日本看護協会インターネット配信）研修<br>・災害看護Ⅱ＜災害支援ナース養成＞研修<br><br>③災害支援ナース派遣体制の整備（募集・登録の推進）<br>・災害支援登録者<br>・災害支援ナース登録者へのフォローアップ<br>災害支援ナース交流会<br><br>＜災害支援委員会＞<br>・災害支援ナースの支援スキルの向上等に関する検討<br>・災害支援ナース交流会の企画・運営・評価<br>・日本災害看護学会への参加（活動紹介等）<br><br>④行政等関係機関との連携・協力<br>・日本看護協会<br>災害支援ナース派遣調整合同訓練への参加<br>都道府県看護協会災害看護担当者会議への出席<br>**新型コロナウイルス感染症対応のための都道府県外看護職員の応援派遣調整に関する協定**<br>・各種訓練（北海道防災訓練ほか）への参加<br>**・北海道 COVID-19 支援ナース事業への協力**<br>**支援医療機関の登録、派遣調整等** |

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| (3)母子保健活動の推進に関する事業 | ①思春期保健活動の推進<助産師職能委員会><br>・教育機関等での講義<br>札幌支部や当該地区の施設との連携の検討<br>・女性のライフサイクル全般に関わる健康教育<br><br>②妊娠・出産・育児に関する情報提供<助産師職能委員会><br>・「いいお産の日」(11月3日)の実施 |
| (4)健康づくりに関する事業 | ①道民の健康づくりに関する事業の実施<br>・住民フォーラム(再掲)<br><br>②北海道健康づくり実行委員会への参加<br><br>③関係団体への協力<br>・北海道マラソン実行委員会<br>・北海道老人クラブ連合会(健康づくり指導者講習会講師派遣)<br>・北海道管区行政評価局(札幌市総合行政相談所における老人介護等の相談) |
| (5)広報活動 | ①看護関連情報等の提供<br>・「北海道看護協会ニュース」の発行 <広報出版委員会><br>・ホームページによる広報<br>・マスメディアを通じた広報<br>NHK、毎日新聞、北海道新聞、北海道医療新聞ほか<br><br>②相談対応 |

## ❹ その他本会の目的を達成するために必要な事業

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| (1)会員支援に関する事業 | ①会員サービスの充実<br>・協会活動への参加促進、情報提供<br>SNS(Facebook 等) 開設<br>・会員登録管理システムの運用・管理<br>・ナースシップの活用<br>ナースシップの更なる周知<br>・キャリナースの周知<br>研修受講者への PR 活動<br>・教育研修教材の貸出<br>心肺蘇生練習用人形<br>フットケア練習モデル<br>疑似体験セット(片マヒ用)<br>・会員証の送付及び新入会員への定款・バッジの送付<br>・看護職賠償保険加入の案内<br>・事業案内(協会パンフレット)の配布<br>・日本看護協会との連携<br><br>②加入促進<br>・看護教育機関への働きかけ<br>・看護師等学校養成所への看護協会説明会<br>・入会の働きかけ<br>看護職員の就業する施設への働きかけ<br>未加入会員への働きかけ<br>リーフレット等(シニア・退職者向け、看護Ⅱ領域向け)の配布<br>保健師職能について語る会の実施(1～2年間)(再掲)<br><br>③支部活動への支援<br>・支部運営の助成<br>・支部活動・教育等への支援<br>支部運営会議の開催 |
| (2)会員の福利厚生に関する事項 | ①各賞候補者の推薦<br>・叙勲<br>・日本看護協会名誉会員<br>・日本看護協会会長表彰<br>・北海道社会貢献賞<br>・読売医療功労賞<br>・その他<br><br>②各賞推薦候補者のリスト更新・整備<br><br>③災害見舞<br><br>④慶事・弔事 |
| (3)教育助成に関する事業 | ①看護学生に対する奨学金の貸与 |

| 事業区分 | 事業内容 |
|---|---|
| | ②看護大学院生に対する奨学金の貸与<br><br>③奨学金制度について会員及び看護学校への広報 |
| (4)組織に関する事項 | ①協会組織の強化<br>・支部との連携・調整・相談<br>・会員懇談会の開催<br>・看護管理者懇談会の開催<br>・看護政策推進のための組織強化事業(日看協事業)<br><br>②公益社団法人としての運営管理<br>・運営管理体制の強化<br>・関係規程等の整備<br>・支部運営会議の開催(再掲)<br><br>③円滑な組織運営<br>・会議等の開催<br>通常総会<br>理事会<br>常務理事会<br>支部長会議<br>委員合同会議<br>職能委員会<br>常任委員会<br>特別委員会<br>支部職能委員長会議(再掲)<br>・日本看護協会に関する会議<br>通常総会<br>理事会<br>法人会員会<br>全国職能委員長会<br>地区別法人会員会・地区別職能委員長会<br>北海道・東北地区看護協会長連絡協議会<br>都道府県看護協会事務担当者会議<br>全国准看護師制度担当役員会議<br>都道府県看護協会政策責任者会議<br>都道府県看護協会広報担当役員会議<br>訪問看護連絡協議会全国会議<br>代議員研修会<br><br>④委員・担当者の育成、研修<br>・研修会・学会への派遣・参加(ボランティアを含む)<br><br>⑤組織の人材育成等<br>・役員研修<br>・職員研修 |
| (5)渉外に関する事項 | ①看護関係団体との連携<br>・日本看護協会<br>・北海道看護連盟<br>・北海道助産師会<br>・日本精神科看護協会北海道支部<br>・北海道看護教育施設協議会<br>・北海道訪問看護ステーション連絡協議会<br><br>②関係機関・関係団体との連携・協力<br>・行政機関<br>・保健医療福祉関係団体との連携<br>・助成団体への協力参加<br>・その他関係団体行事・研修等への後援・協力参加<br>北海道医師会・北海道看護協会懇談会の開催<br><br>③国際交流の推進<br>・国際会議等の周知<br>・研修・視察等への対応<br>・関連資料の提供 |
| (6)会館の維持運営に関する事項 | ①施設の管理運営<br>・会館の適正な管理運営<br>・総合情報システムの構築及び管理<br>・機器備品等整備並びに管理運営<br>・建物の維持管理<br><br>②防災体制の構築<br>・災害時・緊急時の規程等や体制の強化<br>・避難訓練の実施 |

# 令和3年度 予算の概要

## 1 正味財産増減予算

（単位：千円）

| | |
|---|---|
| (A)経常収益 | 793,401 |
| (B)経常費用 | 811,832 |
| (C)当期経常増減額(A−B) | △18,431 |
| (D)一般正味財産への振替額(減価償却費相当) | △5,373 |
| (E)正味財産期末残高(C+D) | △23,804 |

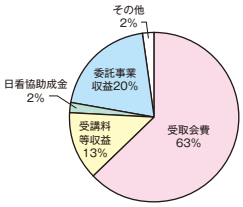
令和3年度予算においては、事業計画に基づき、看護の質向上に向けた取組み、看護職の確保定着推進及び道民の健康福祉の増進に資するための経費並びに本会会館等の維持管理に必要な経費を計上しました。

予算額は、経常収益793,401,000円に対して経常費用811,832,000円であり、当期経常増減額（収支差額）は△18,431,000円となります。さらに公益法人会計基準に基づき、指定正味財産として計上する寄付金相当の固定資産に係る減価償却費の一般正味財産への振替額△5,373,000円を加えますと、正味財産期末残高は、△23,804,000円となります。

(1) 経常収益　（単位：千円）

| 内訳 | 当年度予算額 | 構成比 | 前年度予算額 | 増減 |
|---|---|---|---|---|
| 受取会費 | 502,550 | 63% | 502,550 | 0 |
| 受講料等収益 | 104,286 | 13% | 118,512 | △14,226 |
| 会館利用料収益 | 132 | 0% | 132 | 0 |
| 日看協助成金 | 17,209 | 2% | 16,694 | 515 |
| 受託事業収益 | 158,242 | 20% | 123,752 | 34,490 |
| その他 | 10,982 | 2% | 11,851 | △869 |
| 収益合計 | 793,401 | 100% | 773,491 | 19,910 |

※内訳欄は、正味財産増減計算書の主な科目を記載し、少額な科目については「その他」に一括して計上しています。



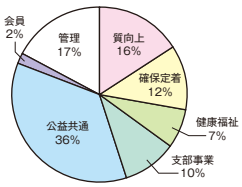

◎収益のポイント（前年度予算との増減の主なもの）

【受講料等収益】　104,286千円　14,226千円減
・研修会定員数見直し・演習中心の研修会中止による減
10,184名 → 8,462名　1,722名減

【受託事業収益】　158,242千円　34,490千円増
[新規受託]
・新型コロナウイルス感染症対策「北海道健康フォローアップセンター」委託事業
0円 → 33,682千円　33,682千円増
[受託料の増]
・訪問看護師確保支援事業(訪問看護ステーション出向支援委託事業移行分含む)
11,162千円 → 12,616千円　1,451千円増
[受託終了]
・在宅医療・介護連携コーディネーター育成研修委託事業
1,033千円 → 0円　1,033千円減

(2) 経常費用　（単位：千円）

| 区分 | 内訳 | 主な事業内容 | 当年度予算額 | 構成比 | 前年度予算額 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 公益 | 質向上 | 研修、学会、医療安全、保・助・看の活動、図書室 | 127,238 | 16% | 133,379 | △ 6,141 |
| | 確保定着 | ナースセンター・労働環境改善等 | 97,303 | 12% | 91,136 | 6,167 |
| | 健康福祉 | 在宅ケア推進、災害看護、健康づくり、広報活動 | 59,771 | 7% | 29,159 | 30,612 |
| | 支部事業 | 支部における事業 | 81,275 | 10% | 81,450 | △ 175 |
| | 公益共通 | 人件費・維持費・経費 | 289,638 | 36% | 296,303 | △ 6,665 |
| 小計 | | | 655,225 | 81% | 631,427 | 23,798 |
| 収益等 | 会員 | 加入促進、会員に対する福利厚生等 | 15,929 | 2% | 13,424 | 2,505 |
| 法人 | 管理 | 本会を運営するために必要な事業 | 140,678 | 17% | 140,804 | △ 126 |
| 費用合計 | | | 811,832 | 100% | 785,655 | 26,177 |




◎費用のポイント（前年度予算との増減の主なもの）

【質向上】　127,238千円　6,141千円減
・研修の回数や実施形態を見直したことによる経費の減　3,948千円減
旅費交通費　21,912千円 → 20,297千円　1,615千円減
通信運搬費　3,859千円 → 4,821千円　962千円増
印刷製本費　4,272千円 → 3,658千円　614千円減
会場費　3,290千円 → 2,509千円　781千円減
委員謝金・諸謝金
30,834千円 → 28,934千円　1,900千円減
・支部職能委員長会議をWeb開催へ変更することによる旅費交通費等の減
2,320千円 → 566千円　1,754千円減
・在宅医療・介護連携コーディネーター育成事業終了に伴う経費の減
1,033千円 → 0円　1,033千円減

【確保定着】　97,303千円　6,167千円増
・訪問看護師確保支援事業拡充
(訪問看護ステーション出向支援事業統合分4,392千円含む)
6,230千円 → 12,616千円　6,386千円増

【健康福祉】　59,771千円　30,612千円増
・新型コロナウイルス感染症対策委託事業新規受託による増
0円 → 33,682千円　33,682千円増
・訪問看護ステーション出向支援事業を訪問看護師確保支援事業へ統合することによる減
4,392千円 → 0円　4,392千円減
・個人会員増加等による協会ニュース発送の通信運搬費増
11,908千円 → 12,902千円　994千円増

【公益共通】　289,638千円　6,665千円減
・クラウド運用サービス見直しによる保守料の減
5,618千円 → 3,370千円　2,248千円減
・減価償却終了による減価償却費の減
58,269千円 → 56,766千円　1,503千円減
・事業収益見合いの消費税納付額の減
12,899千円 → 11,873千円　1,026千円減
・支部役員等外部会議参加回数見直しによる旅費交通費の減
625千円 → 165千円　460千円減

【会員】　15,929千円　2,505千円増
・会員バッジ作製による消耗品費の増
317千円 → 2,166千円　1,849千円増
・新規入会会員用ガイドブック作成による印刷製本費の増
22千円 → 528千円　506千円増

## 2 資金調達及び設備投資の見込み
（正味財産予算書に計上されない経常支出）

資金調達及び設備投資予定なし。

## 3 公益社団法人の要件となる財務三基準

当協会は、公益法人として「収支相償」・「公益目的事業比率」・「遊休財産額の保有制限」の財務三基準を満たすことが要求されます。

(1)収支相償：公益目的事業に係る収入が費用を超えないこと
収益　534,215,000円　＜　費用　655,225,000円

(2)公益目的事業比率：公益目的事業費用は、総費用の50%以上でなければならないこと

$$\frac{\text{公益目的事業費用}}{\text{総費用}} \Rightarrow \frac{655,225,000\text{円}}{811,832,000\text{円}} = 80.7\%$$

(3)遊休財産額の保有制限：遊休財産額が遊休財産額の保有上限額を超えないこと
令和3年度予算における遊休財産の保有上限額は、公益目的事業費用と同額の655,225,000円となります。
本会の遊休財産は、主に決算時の収支差額と前年度の繰越金ですが、その一部は遊休財産からの控 除対象となる現会館の大規模修繕及び新会館建設費用としての積立金となるため、この保有上限額を超えません。
※遊休財産額：法人の純資産のうち使途の定まらないものの額

●事業区分別収益及び費用(令和3年度予算)
（単位：円）

| 区分 | 収益 | 費用 |
|---|---|---|
| 公益目的事業会計 | 534,215,000 | 655,225,000 |
| 収益事業等会計 | 6,555,000 | 15,929,000 |
| 法人会計 | 252,631,000 | 140,678,000 |
| 合計 | 793,401,000 | 811,832,000 |

# 令和3年度 正味財産増減予算書内訳表

令和3年 4月 1日から令和4年 3月31日まで

(単位：千円)

| 科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 内部取引消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ 一般正味財産増減の部 | | | | | |
| 1．経常増減の部 | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 2 | | 2 |
| 特定資産受取利息 | 0 | 0 | 2 | | 2 |
| 受取会費 | 251,275 | 0 | 251,275 | | 502,550 |
| 受取会費 | 251,275 | 0 | 251,275 | | 502,550 |
| 事業収益 | 104,418 | 0 | 0 | | 104,418 |
| 学会参加料収益 | 5,030 | 0 | 0 | | 5,030 |
| 受講料収益 | 99,256 | 0 | 0 | | 99,256 |
| 会館利用料収益 | 132 | 0 | 0 | | 132 |
| 支部事業収益 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 受取補助金等 | 169,996 | 6,555 | 0 | | 176,551 |
| 日看協助成金 | 10,654 | 6,555 | 0 | | 17,209 |
| 受託事業収益 | 158,242 | 0 | 0 | | 158,242 |
| 本部助成金 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 本部交付金 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 看護の日助成金 | 1,100 | 0 | 0 | | 1,100 |
| 受取寄付金 | 4,406 | 0 | 968 | | 5,374 |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 1 | | 1 |
| 受取寄付金振替 | 4,406 | 0 | 967 | | 5,373 |
| 交流会参加収益 | 2,262 | 0 | 0 | | 2,262 |
| 交流会参加収益 | 2,262 | 0 | 0 | | 2,262 |
| 雑収益 | 1,858 | 0 | 386 | | 2,244 |
| 受取利息 | 0 | 0 | 2 | | 2 |
| 雑収益 | 1,858 | 0 | 384 | | 2,242 |
| 経常収益計 | 534,215 | 6,555 | 252,631 | | 793,401 |
| (2) 経常費用 | | | | | |
| 事業費 | 655,225 | 15,929 | | | 671,154 |
| 役員報酬 | 14,375 | 0 | | | 14,375 |
| 給料手当 | 125,958 | 5,307 | | | 131,265 |
| 賃金 | 48,945 | 0 | | | 48,945 |
| 法定福利費 | 32,104 | 847 | | | 32,951 |
| 通勤手当 | 6,693 | 258 | | | 6,951 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 885 | 0 | | | 885 |
| 退職給付費用 | 4,701 | 224 | | | 4,925 |
| 賞与引当金繰入額 | 0 | 0 | | | 0 |
| 福利厚生費 | 647 | 999 | | | 1,646 |
| 旅費交通費 | 68,649 | 360 | | | 69,009 |
| 通信運搬費 | 27,430 | 1,692 | | | 29,122 |
| 減価償却費 | 56,766 | 0 | | | 56,766 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 0 | | | 0 |
| 消耗品費 | 16,827 | 2,166 | | | 18,993 |
| 修繕費 | 368 | 0 | | | 368 |
| 印刷製本費 | 30,131 | 528 | | | 30,659 |
| 会場費 | 20,637 | 0 | | | 20,637 |
| 光熱水料費 | 12,030 | 0 | | | 12,030 |
| 賃借料 | 25,316 | 0 | | | 25,316 |
| 保険料 | 2,942 | 0 | | | 2,942 |
| 委員謝金 | 21,410 | 0 | | | 21,410 |
| 諸謝金 | 58,840 | 0 | | | 58,840 |
| 支払報酬 | 0 | 0 | | | 0 |
| 租税公課 | 11,875 | 0 | | | 11,875 |
| 支払負担金 | 2,287 | 2,011 | | | 4,298 |
| 支部助成金 | 0 | 0 | | | 0 |
| 支払寄付金 | 0 | 0 | | | 0 |
| 委託費 | 47,219 | 50 | | | 47,269 |
| 保守料 | 4,224 | 1,456 | | | 5,680 |

(単位：千円)

| 科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 内部取引消去 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 新聞図書費 | 3,651 | 28 | | | 3,679 |
| 会議費 | 4,399 | 0 | | | 4,399 |
| 広報費 | 3,008 | 0 | | | 3,008 |
| 支払手数料 | 1,821 | 3 | | | 1,824 |
| 渉外費 | 0 | 0 | | | 0 |
| 諸会費 | 52 | 0 | | | 52 |
| 支払利息 | 0 | 0 | | | 0 |
| 研修費 | 264 | 0 | | | 264 |
| 雑費 | 771 | 0 | | | 771 |
| 管理費 | | | 140,678 | | 140,678 |
| 役員報酬 | | | 16,950 | | 16,950 |
| 給料手当 | | | 55,981 | | 55,981 |
| 賃金 | | | 0 | | 0 |
| 法定福利費 | | | 11,468 | | 11,468 |
| 通勤手当 | | | 1,392 | | 1,392 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | | | 1,079 | | 1,079 |
| 退職給付費用 | | | 2,511 | | 2,511 |
| 賞与引当金繰入額 | | | 0 | | 0 |
| 福利厚生費 | | | 588 | | 588 |
| 旅費交通費 | | | 8,261 | | 8,261 |
| 通信運搬費 | | | 3,338 | | 3,338 |
| 減価償却費 | | | 11,085 | | 11,085 |
| 消耗什器備品費 | | | 150 | | 150 |
| 消耗品費 | | | 1,565 | | 1,565 |
| 修繕費 | | | 151 | | 151 |
| 印刷製本費 | | | 2,919 | | 2,919 |
| 会場費 | | | 516 | | 516 |
| 光熱水料費 | | | 2,658 | | 2,658 |
| 賃借料 | | | 1,595 | | 1,595 |
| 保険料 | | | 546 | | 546 |
| 委員謝金 | | | 559 | | 559 |
| 諸謝金 | | | 100 | | 100 |
| 支払報酬 | | | 4,815 | | 4,815 |
| 租税公課 | | | 131 | | 131 |
| 支払負担金 | | | 99 | | 99 |
| 支部助成金 | | | 0 | | 0 |
| 支払寄付金 | | | 1,000 | | 1,000 |
| 委託費 | | | 7,427 | | 7,427 |
| 保守料 | | | 2,058 | | 2,058 |
| 新聞図書費 | | | 74 | | 74 |
| 会議費 | | | 184 | | 184 |
| 広報費 | | | 0 | | 0 |
| 支払手数料 | | | 682 | | 682 |
| 渉外費 | | | 550 | | 550 |
| 諸会費 | | | 0 | | 0 |
| 支払利息 | | | 0 | | 0 |
| 研修費 | | | 60 | | 60 |
| 雑費 | | | 186 | | 186 |
| 経常費用計 | 655,225 | 15,929 | 140,678 | | 811,832 |
| 当期経常増減額 | △ 121,010 | △ 9,374 | 111,953 | | △ 18,431 |
| 2．経常外増減の部 | | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 121,010 | △ 9,374 | 111,953 | | △ 18,431 |
| 一般正味財産期首残高 | － | － | － | | |
| 一般正味財産期末残高 | － | － | － | | △ 18,431 |
| Ⅱ 指定正味財産増減の部 | | | | | |
| 一般正味財産への振替額 | △ 4,406 | 0 | △ 967 | | △ 5,373 |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 4,406 | 0 | △ 967 | | △ 5,373 |
| 指定正味財産期首残高 | － | － | － | | |
| 指定正味財産期末残高 | － | － | － | | △ 5,373 |
| Ⅲ 正味財産期末残高 | － | － | － | | △ 23,804 |

# 令和3年度北海道看護協会役員・推薦委員選挙結果報告

令和3年度北海道看護協会通常総会における選挙により、選任された役員及び推薦委員名を公益社団法人北海道看護協会選挙及び選挙管理委員会規程第22条(当選者の告示)に基づきお知らせします。

選挙管理委員長

| 役職名 | 氏　名 |
|---|---|
| 副会長 | 亀　畑　祥　子 |
| 常務理事 | 佐々木　衿　子 |
| 助産師職能理事 | 小　泉　由貴美 |
| 看護師職能Ⅰ理事 | 中　野　り　か |
| 一般理事 | 工　藤　美　幸 |
| | 髙　橋　久美子 |
| 札幌地区理事 | 田　中　かおり |
| 上川空知地区理事 | 新　野　さゆり |
| 胆振日高地区理事 | 小　竹　紀代美 |
| 釧路根室地区理事 | 西　村　由　美 |
| 准看護師理事 | 阿　部　美　恵 |

| 役職名 | 氏　名 |
|---|---|
| 監　事 | 砂　山　圭　子 |

| 役職名 | 氏　名 |
|---|---|
| 推薦委員 | 秋　葉　絵　美 |
| | 奥　山　静　香 |
| | 北　原　裕　子 |
| | 小　島　聡　子 |
| | 齋　藤　香奈恵 |
| | 沢　井　直　美 |
| | 庭　山　香　織 |
| | 平　田　由　佳 |
| | 三　国　久　美 |

# 令和3年度公益社団法人北海道看護協会役員

| 役職名 | 氏　名 |
|---|---|
| 会長 | 上　田　順　子 |
| 副会長 | 亀　畑　祥　子 |
| | 深　津　恵　美 |
| 専務理事 | 荒　木　美　枝 |
| 常務理事 | 佐々木　衿　子 |
| | 山　本　純　子 |
| 保健師職能理事 | 大　岩　敦　子 |
| 助産師職能理事 | 小　泉　由貴美 |
| 看護師職能Ⅰ理事 | 中　野　り　か |
| 看護師職能Ⅱ理事 | 加　藤　　香 |
| 一般理事 | 樋　口　春　美 |
| | 工　藤　美　幸 |
| | 髙　橋　久美子 |

| 役職名 | 氏　名 |
|---|---|
| 道南地区理事 | 白　川　一　美 |
| 札幌後志地区理事 | 松　野　千代美 |
| 札幌地区理事 | 田　中　かおり |
| 上川空知地区理事 | 新　野　さゆり |
| 胆振日高地区理事 | 小　竹　紀代美 |
| 道北地区理事 | 太　田　泰　子 |
| オホーツク地区理事 | 篠　田　千佳子 |
| 十勝地区理事 | 金　元　信　子 |
| 釧路根室地区理事 | 西　村　由　美 |
| 准看護師理事 | 阿　部　美　恵 |
| 監事(本会業務に精通) | 長谷川　美栄子 |
| | 砂　山　圭　子 |
| 監事(会計業務に精通) | 桶　谷　洋　幸 |

# 新役員紹介

❶所属施設　❷ご自身のアピールポイント　❸抱負

看護師職能Ⅰ理事
**中野　りか**

❶ 国家公務員共済組合連合会　斗南病院
❷ 「できることは精一杯」「失敗は成功の基」が信条です。
❸ 初めての大役ですが、コロナ禍の中で頑張っている看護職の皆様の様々なご意見を集約し、安全で質の高い看護を提供するための課題解決に向けて、皆様のお力を頂きながら、尽力していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

一般理事
**髙橋　久美子**

❶ 北海道大学病院
❷ 前向きに“どうやったらできるか”と考えながら取り組んでいます。
基本的には“なんとかなる！”と考え、進んでいく性格です。
❸ 今、看護は様々な課題、今まで経験しなかったことにぶつかっていますが、皆が前向きに進んでいけるよう、相談しながら取り組んでいきます。

上川空知地区理事
**新野　さゆり**

❶ 医療法人健康会くにもと病院
❷ 私は、今まで様々な友人・先輩たちに支えられ看護という仕事に携わることができました。支え支えられる自分でありたいといつも思いながら、仲間と共に進む姿勢を大切にしていきたいと思います。
❸ 地域の方たちの生活や健康をより豊かなものにするため、多くの看護職の方の話を聞かせて頂きながら、連携協力を推進していきたいと思います。

胆振日高地区理事
**小竹　紀代美**

❶ 個人
❷ 専門学校教師の4年間、看護管理者の約20年間を調和と努力を大事にしながらやってきました。アンテナを立て経験を活かしがんばります。
❸ 支部役員の経験を活かし、多くの情報を得ながら研鑽し、各支部長さんと連携していきたいです。

監事
**砂山　圭子**

❶ 一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団
❷ これまでの保健師としての活動や、協会役員の経験を活かして、役割を果たします。
❸ 監事として、北海道看護協会の適切な運営や、公益社団法人としての役割発揮について、確認してまいります。

# 令和3年度北海道看護協会 看護師職能集会

日時：令和3年6月12日（土）13：00～16：00
場所：北海道看護協会　Web開催
報告者：看護師職能Ⅰ委員

新岡　郁子

我が国の超高齢社会化を背景に、意思決定が困難な人への支援に看護職が関わる重要性が高まっています。今年の職能集会では、意思決定が困難な人への支援や制度について理解を深め、その人にとって最善な方針をチームで考え支援することを学ぶ機会にしたいと考えました。

会に先立ち、北海道看護協会上田会長より、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となったこの研修会がWeb開催できたこと、約400名の多数参加申し込みがあったことについてお礼の挨拶がありました。

## 基調講演Ⅰ：「多死社会における医療やケアの同意取得について ～身寄りがない人や認知症の人の意思を反映させるために～」

**講師：国家公務員共済組合連合会斗南病院　精神科科長　上村　恵一先生**

講師　上村　恵一

長く緩和ケアや倫理サポートにチームで携われてきた経験や知見より、大変分かりやすく講義をしていただきました。特に人生の最終段階における「生活の質」が重要であり、患者と最期について話し合うことは現在の生を見直し、互いの価値観を知る上で大事なことであると理解できました。また、自分では意思決定できない人に対し、「選択しないを尊重すること」も大切な関わりであるとのお話がありました。昨今増加する身寄りがない人や家族がいても疎遠である人、認知症等で自己決定できない人においては、意思決定支援のフローを利用し、倫理サポートチームに依頼し患者にとっての最善を話し合うことが大切とのお話がありました。参加者各々が現場での倫理的課題に向き合い、人生の最終段階における選択でどのように患者の意思を反映できるかを考える貴重な機会となる講義でした。

## 基調講演Ⅱ：「患者の意思決定を支援する看護師の役割について」

**講師：国立病院機構北海道医療センター　緩和ケア認定看護師　関　晶先生**

講師　関　晶

施設で取り組まれている他職種でのカンファレンスや倫理サポートチームの一員としての活動内容について、事例紹介も交えて具体的なお話をしていただきました。看護師の役割として、最期までその人らしく人生を全うできるように身近で支援すること、そのために重要な意思決定を支えるケアやコミュニケーションスキルの大切さについてもお話いただきました。また、患者の意思決定を捉える仕組みを作ること、倫理に関するカンファレンスの定着や院内教育、スクリーニングのツールの利用等、今後の取り組み課題のヒントとなるお話を聞くことができました。

講演後、チャット機能を利用して講師への質疑応答を行いました。参加者より困難事例へのアドバイスや倫理サポートチームの運営方法について等多くの質問がありました。Webの強みを活かし、参加者の悩みや課題を共有する機会になりました。

引き続き、看護師職能Ⅰの中村委員長、竹島委員、看護師職能Ⅱの加藤委員長より昨年度の活動報告がありました。新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止になった事業は多かったものの、9月以降はWeb開催で懇談会や交流会等実施できた事業もありました。Webの活用により例年以上に多くの方に参加いただいた事業もあり、今後の活動に活かしたいと考えます。

# 令和3年度北海道看護協会 助産師職能集会

日時：令和3年6月12日（土）13：30～16：00
場所：北海道看護協会　Web開催
報告者：助産師職能委員長

小泉　由貴美

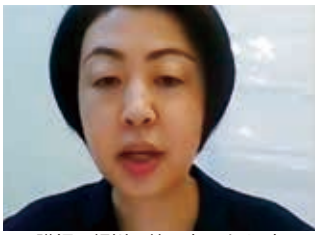
今年度の助産師職能集会は6月12日（土）に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下、Web開催しました。参加者は22支部中16支部から助産師48人、看護師4人でした。

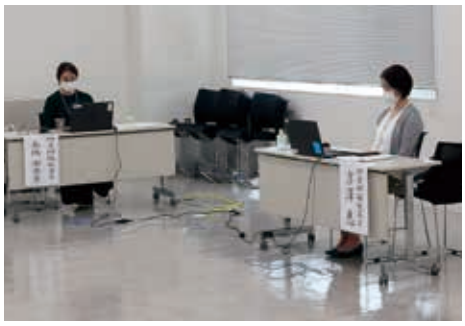
開会にあたり上田会長から、看護協会のCOVID-19感染拡大防止対応とワクチン接種への協力・支援のご挨拶がありました。

プログラムは、講演会と助産師職能委員会報告でした。講演会は、テーマ「コロナ禍における妊産婦のメンタルヘルスケア」とし講師に済生会横浜市東部病院こころのケアセンター心理室課長の臨床心理士／公認心理師：相川祐里先生から講義を受けました。先生は助産師として勤務されたのちに現職に就いています。所属病院の診療科目は精神科も含め16科で、県周産期母子医療センターの指定を受けています。産婦人科病床35床、産婦人科医師11人、助産師40人で、昨年度の分娩件数は1，096件です。活動は、外来では①妊娠期からの養育支援（ペアレンティング・サポート）システム作りと運営②「プレママ・ママのためのカウンセリング」の実施③両親学級で周産期メンタルヘルスについての心理教育④不妊治療外来での心理面接。病棟では、①切迫流早産で入院中の妊婦への定期ラウンド②NICUでの取り組み：家族の相談に乗れるように担当心理師を配置し、メンタルヘルスケア方法を看護師と協議の上、必要時個別に面接③流産・死産ケースへのグリーフ・ケア。委員会は、①DV・虐待対策委員会②ペアレンティング・サポートに所属し、周産期領域を中心に活躍されています。活動内容からも妊産褥婦へのメンタルヘルスケアの必要性や方法を知ることができます。また、厚生労働省2020年速報値から年間自殺者は女性6,976人・男性13,943人で、コロナ禍の影響なのか女性が2019年よりも増加しています。さらに、産後の自殺時期は4カ月が最も多く産褥期1年未満の約6割がうつ病と診断されています（東京都23区の妊産婦の異常死実態調査）。「COVID-19周産期をとりまく状況」は、妊娠届出は2020年1月から10月は前年度同期比で5.1％減少しています。この状況から、周産期のこころのケアは子どもの虐待や母親の自殺等に至らないように予防・防止が大切であること。そのために、妊娠中からのメンタルスクリーニングの3枚の自己記入式質問票で多面的にアセスメントし、プラスのカードにも注目してほしい。そして、看護職は悪くなってから登場する専門職ではなく『問題が起こる前からかかわれる存在』で、基本である信頼関係が成立しやすい機会があることを再確認しました。参加者からのチャットによる質問が多数あり、丁寧に回答いただきました。

助産師職能委員会報告は、2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため委員会開催の減少、職能集会と支部職能委員長会議を中止した中で、「いいお産の日」は縮小開催としパネル展示をしました。今年度はWebを活用し、「母子のための地域包括ケアシステムの推進」に向け計画していますので、ご支援とご協力をお願いいたします。

会場の様子


講師　相川　祐里（Webより）



# 第76号 ナースセンターだより

## 令和3年度事業のお知らせ（第2弾）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期・中止となる可能性があります。
内容の詳細は、ナースセンターホームページでご確認ください。
http://www.hokkaido-nurse.com/kenshu/

### 再就業のための体験研修

**あなたの居住地域の希望する施設で（病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション等）個別の実地体験研修ができます。**

**期　　間**：随時（受講者の希望日時と実習施設と調整します）
**場　　所**：受講者の希望施設
※受入施設はナースセンターホームページに掲載
**※プラチナナースの再就業促進のため、プラチナナース受け入れ可能施設もあります。**
**対　　象**：ナースセンター登録者（未就業）で1年以内に再就職する意向があり研修を希望する者
**内　　容**：希望項目に沿った実習型研修（希望に沿えないこともあります）
**応　　募**：ナースセンターホームページから申込用紙をダウンロードし、郵送またはFAX
**受 講 料**：無料　※看護職賠償責任保険加入（任意・受講者負担　1,550円）

### 就業支援講習会

**復職に向けて、演習を取り入れた実践的な講習会**

| 日　時 | | 講義内容 |
|---|---|---|
| 新型コロナウイルス感染症拡大のため、6月2日（水）を延期　（開催日未定）<br>**※開催決定時、ホームページ等で案内します。** | 10:00 ～ 12:00 | 安全な看護技術（採血法）（演習含む） |
| 8月25日（水） | | 褥瘡ケアの実際（演習を含む） |

**場　　所**：北海道看護協会
**受講対象**：今後復職を考えている未就業の看護職、未就業期間があり再就業後1年未満の看護職
**＊令和2年度以前に開催した当該研修を受講した者は対象外とする。**
**定　　員**：30名(定員を超える申込みがあった場合は抽選)
**応　　募**：ナースセンターホームページから申込用紙をダウンロードし、郵送またはFAX
**応募締切**：8月25日開催分：8月9日
**受 講 料**：無料　（6月2日の延期開催分は、演習物品費1,000円）
**そ の 他**：駐車場（無料、事前申込）

### 看護職復職支援研修会（札幌市委託事業）

**復職を目指している方を対象に看護の現場や復職への取り組みなどを学ぶ研修会**

**新型コロナウイルス感染症拡大のため、第1回・第2回7月開催から日程変更しました**

**日　　時**：第1回　9月14日（火）・15日（水）9:30 ～ 16:00
第2回　9月16日（木）・17日（金）9:30 ～ 15:30(最終日11:45終了)
第3回 11月16日（火）・17日（水）9:30 ～ 15:50
**場　　所**：第1回・第2回：北海道看護協会、第3回：大通看護研修会館
※各会場の詳細は、受講者に説明
**受講対象**：・**未就業で**看護職として復職を希望している**札幌市に居住している者**
・第1回・第2回は、60歳未満の者
・**第3回は、プラチナナース（60歳以上）や50歳以上の者**
・原則全日程受講可能な者（第1回・第2回は4日間、第3回は2日間）
・第1回・第2回は、必ず両方受講できる者
**＊令和2年度以前に開催した当該研修を受講した者は対象外とする。**
**定　　員**：30名(定員を超える申込みがあった場合は抽選)
**応　　募**：ナースセンターホームページから申込用紙をダウンロードし、郵送またはFAX
**応募締切**：第1回・第2回：8月13日(同時申込)、第3回：10月20日
**受 講 料**：無料　※第2回の施設実習の際、看護職賠償責任保険加入（受講者負担1,550円）
**そ の 他**：駐車場（無料・事前申込）、託児保育（無料・事前申込、定員あり、申込多数の場合は抽選）
**＊第3回の大通看護研修会館は公共交通機関をご利用ください。**

## 看護職就業促進講習会

**復職に向けて、講義・演習・施設実習を組み合わせた講習会**

**期　　間**:10月14日(木)～15日(金)、19日(火)～21日(木) 4.5日間
**時　　間**:9:30～16:30(最終日12:00終了)＊終了時間は、日によって異なります。
**場　　所**:北海道看護協会
**受講対象**:今後復職を考えている未就業の看護職、未就業期間があり再就業後1年未満の看護職
**＊令和2年度以前に開催した当該研修を受講した者は対象外とする。**
**定　　員**:30名(定員を超える申込みがあった場合は抽選)
**応　　募**:ナースセンターホームページから申込用紙をダウンロードし、郵送またはFAX
**応募締切**:9月8日
**受 講 料**:無料(演習物品費1,500円)※実習希望者は看護職賠償責任保険加入(受講者負担1,550円)
**そ の 他**:駐車場(無料・事前申込)、託児保育(無料・事前申込、定員あり、申込多数の場合は抽選)

## 「看護職の賃金モデル」(日本看護協会版)研修会　9月4日(土)に開催いたします!!

**日　　時**:9月4日(土) 9:30～12:30
**場　　所**:北海道看護協会
**対　　象**:人事制度の導入・見直しを検討している病院施設等の看護管理者、事務長、人事・労務の担当者等
**講　　師**:北海道済生会常務理事　櫛引　久丸(日本看護協会　看護職の賃金に関する本会方針の導入支援委員)
**内　　容**:看護職の賃金制度の現状、人事評価制度、賃金の把握、処遇反映の方法
※詳細は、7月下旬にナースセンターホームページでお知らせいたします。必ずご覧ください。

**～皆様の参加をお待ちしています～**

## 届出制度実績　(2015年10月1日～2021年6月30日)

**1 届出種類**　(人)

| 本人 | 代理 | 施設からの代行 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 3,867 | 2,526 | 4,619 | 11,012 |

**2 年齢**　(人)

| 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60歳以上 | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3,102 | 2,532 | 2,565 | 1,546 | 859 | 408 | 11,012 |

**3 居住地**　(人)

| 道南 | 道央 | 道北 | 十勝 | 釧路・根室 | オホーツク | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 401 | 7,755 | 880 | 581 | 529 | 585 | 281 | 11,012 |

●未就業の看護職の方は、ぜひ登録をお願いします。
●看護管理者の方は、退職する看護職員に看護師等の届出サイト「とどけるん」の登録をお勧めください。

**4 再就業状況**　(人)

| 保健師 | 助産師 | 看護師 | 准看護師 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 61 | 42 | 2,687 | 283 | 3,073 |

## 地域応援ナース実績

1 令和3年度
応援要請希望施設数
(6月末現在)
※詳細はホームページに掲載

| 区　　分 | 施設数 |
|---|---|
| 病　　院 | 17 |
| 有床診療所 | 4 |
| 市町村役場 | 0 |
| 計 | 21 |

2 令和3年度応援ナース実績
(令和3年4月1日～6月30日)

・応援:10名
・応援施設:7施設

◉今までの経験を活かし、人材不足で困っている地域で『地域応援ナース』として働いてみませんか？
1ヶ月～1年間の短期間限定勤務、コーディネーターが希望に合った働き方を提案します。
◉看護管理者の方は、退職する看護職員に「地域応援ナース」についての周知をお願いいたします。
※詳細は、http://www.hokkaido-nurse.com/ouen/ またはQRコードからご確認ください!!

## ナースセンターは、看護職と求人施設をサポートします。

**ナースセンターは北海道から委託を受けて開設している看護職員のための無料職業紹介所です。**
**厚生労働省の許可を得ています。看護協会の会員・非会員を問わずご利用いただけます。**

**場所**
公益社団法人 北海道看護協会
**ナースセンター**
〒003-0027 札幌市白石区本通17丁目北3番24号
TEL:(011) 863-6794　FAX:(011) 866-2244

**相談日**
月曜日～金曜日(土・日・祝日休み)

**相談時間**
9:00～17:00

**支所**
北海道は広域のため5ヶ所に支所があります。
お近くの支所にご相談ください。
相談日…月火木金　9:30～12:00、13:00～16:00

- **渡島支所　渡島保健所内**
  〒041-8551 函館市美原4丁目6番16号　(0138) 47-9160
- **上川支所　上川保健所内**
  〒079-8610 旭川市永山6条19丁目1番1号　(0166) 46-5282
- **帯広支所　帯広保健所内**
  〒080-8588 帯広市東3条南3丁目1　(0155) 21-3353
- **釧路支所　釧路保健所内**
  〒085-0826 釧路市城山2丁目4番22号　(0154) 65-6684
- **北見支所　北見保健所内**
  〒090-8518 北見市青葉町6番6号　(0157) 61-6668

# 教育課からのお知らせ

## 1 令和3年度 北海道看護研究学会のご案内

### 令和3年度　北海道看護研究学会　参加申込について

・「令和3年度北海道看護研究学会の開催について」のご案内を協会ニュース本号に同封しています。
・今年度、参加申込方法が例年と異なりますのでご注意下さい。※下記「Ⅲ参加申込について」参照

**参加申込期間：令和3年9月1日（水）～ 10月5日（火）**

**Ⅰ 開催概要**

**学会テーマ　「明日へつなぐ看護の力 －人生100年時代を生きる・支える看護職－」**
**開　催　日　オンデマンド配信期間：令和3年11月29日（月）～ 12月28日（火）（会場参加日：令和3年11月20日（土））**
**会　　場　北海道看護協会（札幌市白石区本通17丁目北3番24号）※会場が変更となりました**
※新型コロナウイルス感染拡大状況により、会場参加を中止しオンデマンド配信のみとなる場合があります。予めご了承下さい。

**Ⅱ プログラム**

○シンポジウム
○特別企画
○一般演題（口演）
○交流セッション

シンポジウムテーマ：「明日へつなぐ看護の力－人生100年時代・新しい生活様式を支える看護職－」
シンポジスト：石垣　靖子氏　北海道医療大学名誉教授
　　塚本　容子氏　北海道医療大学看護福祉学部教授
座　　長：髙橋　順子　　学会委員長　天使大学看護栄養学部准教授

特 別 企 画：北海道看護協会からの報告
　　「新型コロナウイルス感染症に対する北海道看護協会の取り組み」
座　　長：北海道看護協会　副会長　深津　恵美
報　告　者：北海道看護協会　会　長　上田　順子

**Ⅲ 参加申込について**

1 参加資格
北海道看護研究学会は、北海道看護協会会員の他、非会員、学生（看護の免許を未取得の看護学生）も参加できます。

2 参加費

| 区　分 | 参加費 |
|---|---|
| 会　員 | 3,000円（税込） |
| 非 会 員 | 4,000円（税込） |
| 学　生 | 1,500円（税込） |

※会員とは「令和3年度の北海道看護協会会員」を指し、参加申込時点の入会の有無によって決まります。
※オンデマンドのみの参加、会場参加に関わらず、参加費は同額です。

3 参加申込期間　**令和3年9月1日（水）～ 10月5日（火）**

4 申込方法
(1) **オンラインでの受付**となります。
北海道看護協会ホームページ － MENU「看護研究学会」－「Ⅲ参加申込について」の
オンライン参加申込 ボタンから、お申込み下さい。
(2) 参加方法には、<オンデマンドのみの参加>と<会場参加（オンデマンド視聴も可）>の2通りあります。
参加申込で、**希望する参加方法を選択**して下さい。
なお、会場参加定員（**最大200名　感染状況により定員削減の場合あり**）（先着順）を超えた場合は、オンデマンドのみの参加となりますのでご了承下さい。
(3) 参加費のお支払いについて
お支払い方法について、申込時に、クレジットカード決済、コンビニ払い、銀行振込から選択できます。
申込後、指定期日までにお支払い下さい。
(4) 参加申込受付終了後、参加費のお支払いが完了された方には、11月15日までにオンデマンド配信視聴情報（Web視聴用ID、およびパスワード）と、会場参加の方には参加券を送付致します。
※今年度は、会場での当日参加受付は行っておりませんので、ご注意下さい。

5 北海道看護研究学会抄録
抄録は、北海道看護協会ホームページ － MENU「看護研究学会」からダウンロードできます。
ダウンロードの準備ができましたら北海道看護協会ホームページでお知らせ致します。

**学会の発表演題等の詳細は、決定次第、北海道看護協会ホームページに公開していきます。**

## 2 研修会受講者の募集について（第5期）

令和3年度に実施する研修会の応募期間は、第1 ～ 5期に分かれています。次回、第5期の応募期間及び研修会は以下のとおりです。詳しくは教育研修計画（冊子）、または北海道看護協会ホームページをご覧ください。

教育研修計画（冊子）に掲載された内容は、新型コロナウイルス感染症の状況により開催日程、研修方法を変更する場合がありますので、必ず北海道看護協会のホームページで最新情報をご確認のうえお申し込みください。

**●研修応募期間　第5期（9月6日～ 9月21日）　※開催期間や、応募期間にご注意ください。**

| 研修No. | 開催期間 | 研修会名 | 定員(名) | 対象 | 主な内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ地域社会のニーズに応じた看護職の役割発揮を支援する研修 | | | | | |
| ② 社会的な役割発揮を意図した研修(重点方針・重点事業関連含む) | | | | | |
| 8 | 11/9 | 集合研修<br>**災害看護Ⅱ**＜災害支援ナース養成＞ | 80 | (1)日本看護協会研修(インターネットまたはDVD)「災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～」〔2019(R1)、2020(R2)、2021(R3)年度のいずれか〕を全日程修了した者<br>(2)会員かつ実務経験5年以上の保健師・助産師・看護師・准看護師<br>(3)全日程受講できる者<br>(4)災害支援ナース登録が可能な方 | 【北海道看護協会における災害時看護支援活動】【災害支援ナース派遣の概要】【災害支援ナースの活動の実際】(個人ワーク、グループワークによる机上シミュレーション)【災害支援ナース登録オリエンテーション】 |
| Ⅱ教育に関する能力育成を支援する研修 | | | | | |
| ③ 新人看護職員の教育責任者・担当者育成のための研修 | | | | | |
| 25 | 11/6<br>｜<br>11/8 | 集合研修<br>〈北海道委託〉<br>**新人看護職員研修**<br>-研修責任者・教育担当者- | 100 | 次の2点を実施している研修責任者・教育担当者または今後その役割を予定する者<br>(1)施設(部署)の新人看護職員研修の企画、運営を中心となって担当する者<br>(2)実地指導者への助言および指導を行い、新人看護職員への指導評価も行う者 | 【新人看護職員研修ガイドラインの理解と活用方法】【効果的な教育研修をデザインする】【新人看護職員研修の企画と評価】 |
| 26 | 11/23<br>｜<br>11/26<br>(第1回) | 集合研修<br>〈北海道委託〉<br>**新人看護職員研修**-実地指導者-<br>※第1回、第2回は同じ内容<br>※第1回、第2回同時に応募受付をします。人数調整のため第1回、第2回の指定はできません。 | 各100 | 実地指導者<br>(新人看護師の指導に関わる者)<br>保健師・助産師・看護師 | 【新人看護職員研修ガイドラインの理解と活用方法】【新人看護師の理解と実践】【新人看護師支援の実際と評価】【新人看護師および実地指導者のメンタルヘルスの支援】 |
| 27 | 12/13<br>｜<br>12/16<br>(第2回) | | | | |
| Ⅲラダーと連動した継続教育 | | | | | |
| ③ 看護師のクリニカルラダー (日本看護協会版)に対応する研修 | | | | | |
| 42 | 11/11 | Web研修<br>＜JNAラダーレベルⅡ到達のための研修＞<br>**家族看護**-家族の理解を深めよう- | 200 | JNAラダーレベルⅡ到達を目指す看護師(レベルⅠの看護師が、レベルⅡ到達を目指し受講する研修)<br>保健師・助産師・看護師・准看護師 | 【家族の定義と家族理論】【家族看護の目的】【家族アセスメント】【家族援助方法】 |
| Ⅴ看護管理者とこれから看護管理を担う人々への看護管理能力向上を支援する研修 | | | | | |
| ① 看護管理能力向上を意図した研修(看護管理者向け診療報酬算定関連含む) | | | | | |
| 64 | 11/12<br>｜<br>11/13 | 集合研修<br>〈北海道委託〉<br>**訪問看護ステーション管理者育成** | 30 | 訪問看護ステーションに勤務する看護管理者<br>訪問看護ステーション看護管理予定者 | 【社会の動向とこれからの訪問看護】【診療・介護報酬と訪問看護ステーションの経営】【職員教育と人事管理】【ステーションの「売り」と事業計画の策定】 |
| Ⅵ資格認定教育 | | | | | |
| ①認定看護管理者教育課程（公開講座・フォローアップ含む） | | | | | |
| 74 | 11/23 | 集合研修<br>**認定看護管理者教育課程サードレベルフォローアップ**-看護管理改善計画の実践報告から学ぶ- | 36 | 2019年度および令和2年度認定看護管理者教育課程サードレベルの修了者、看護管理者 | 【実践報告】【意見交換】 |
| 75 | R 4<br>2/16 | 集合研修<br>**認定看護管理者教育課程セカンド・サードレベルフォローアップ**<br>-施設環境をデザインする！ - | 50 | (1)認定看護管理者教育課程(セカンドレベル・サードレベル)を修了した看護管理者<br>(2)施設環境の整備に興味がある看護管理者※優先順位は(1)、(2)とする。 | 【療養環境のデザイン】【病院機能に応じた療養環境】【物的環境から考える安全な環境】【災害に対応できる療養環境】 |
| 73 | R 4<br>3/11<br>｜<br>3/12<br>(第2回) | Web研修に変更します<br>**認定看護管理者教育課程ファーストレベルフォローアップ**-効果的な人材育成を行うためのスタッフとの関わり方を学ぶ！ -　※第1回と同じ内容 | 70 | 当該年度ファーストレベルを修了した者 | 【成人学習の考え方】【動機づけ理論】【OJT】【コーチング、ティーチング】【メンタルサポート】【演習】 |

# 新型コロナウイルス感染症にかかる本会の対応について

## 新型コロナウイルス感染症に関する医療関係団体の対応について

「合同記者会見」(4月17日)

全道の急速な新型コロナウイルス感染再拡大に関して、北海道医師会・札幌医師会・北海道病院協会・北海道看護協会が合同で記者会見を行い、新型コロナウイルス変異株に感染した入院患者が増加し逼迫しつつある札幌市内の医療提供体制等の現状を説明のうえ、道民に対し大型連休中の外出自粛の協力と感染対策の徹底を呼びかけました。

北海道看護協会上田会長は、熟練した看護師がコロナ対応に当たることになり、一般患者への質の高い医療提供が困難な状況で、「これ以上の感染は医療現場が逼迫し、ワクチン接種の人員確保が維持できなくなる」と訴えた。

## 「医療従事者からの緊急メッセージ」(4月27日発出)

「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の対象区域との不要不急の往来を控えるよう、お願いします。
体調が悪いときには、外出を控えるよう、お願いするとともに、重症化リスクの高い方と接する際には、リスク回避行動の徹底をお願いします。

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る医療関係団体と道・札幌市との意見交換会」(4月23日)

上記、意見交換会に上田会長は、看護現場の現状を説明し感染拡大防止への道民、札幌市民の協力を求めた。北海道知事、札幌市長、北海道医師会長、札幌医師会長、北海道病院協会理事長、北海道看護協会長の連名で発出した。

## 新型コロナウイルスワクチン接種に関する研修会　【Web研修】

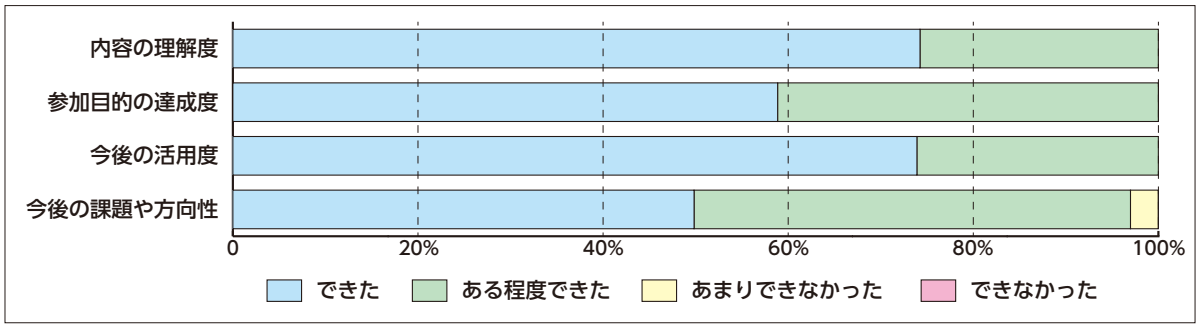
新型コロナワクチン接種に関する基本的知識・接種手技等を習得し、安全に実践するために開催しました。

開　催　日:令和3年6月1日(火)(Web)

参　加　者:437名【保健師14名・助産師4名・看護師268名・准看護師13名】

プログラム:・新型コロナウイルスワクチンの基礎知識
札幌医科大学　医学部教授　當瀬　規嗣
・新型コロナウイルスワクチン接種の実際
医療法人渓仁会　手稲渓仁会病院　感染管理認定看護師　佐藤　由美子

アンケート結果:




参加者の声:・非常に今の現場に役立つ内容であった。
・コロナウイルスの基礎知識をふまえて感染のプロセス、ワクチンの意義を確認できてよかった。

## ナースセンターによるワクチン接種に係わる筋肉注射実技研修会

新型コロナウイルス感染症ワクチン予防接種の基礎知識を習得することと接種手技の知識を習得して実践できるよう研修会を実施した。

プログラム　・安全な接種手技（演習）
学校法人札幌青葉学園
北海道看護専門学校　田所　亮一
岡山　深雪

今後の実技研修会の日程につきましては、決定しましたら、eナースセンターにワクチン接種業務の就業希望者として登録している方々にご案内いたします。
全道から約700名を超える潜在看護職のワクチン接種業務を希望する方々が登録しています。求人をお待ちしております。

## 北海道COVID-19支援ナース事業への協力

2020年6月8日通知
7月7日～派遣調整開始

北海道が実施する事業に協力し、新型コロナウイルス感染症発生施設から看護職員の応援要請を受けて、支援医療機関からの看護職員を派遣・調整をしている。

支援医療機関
69病院　登録

クラスターが発生した医療機関および施設等で応援を求めています。
支援医療機関登録にご協力ください。

## 北海道健康フォローアップセンター事業の受託

2020年5月28日～

新規感染者の発生に伴い道立保健所が作成した濃厚接触者のリストをもとに健康観察・健康相談を全日実施している。

令和3年度実績

| | 新規観察者 | 健康観察延べ数 |
|---|---|---|
| 4月 | 438人 | 3,231人 |
| 5月 | 1,010人 | 8,592人 |

## 令和3年度交流会等日程について

| 懇談会等名 | 日　程 | 場　所 | 対象者 |
|---|---|---|---|
| 令和3年度 在宅・介護保険施設等で働く看護職の看護実践報告・交流会（Web） | 10月16日（土） | 北海道看護協会 | ・看護職（会員・非会員）<br>・在宅・介護保険施設で働く看護職以外の医療職・福祉職・介護職 |
| 令和3年度看護師職能委員会Ⅰ企画交流会<br>コロナ禍における新人看護職員研修に関して（Web） | 10月23日（土） | 北海道看護協会 | 看護管理者、新人看護師教育に関わる者 |

※詳細については、北海道看護協会ホームページに掲載いたします。
今後の事業については、随時案内いたします。

# 中小規模病院等への感染予防支援　報告

## 日本看護協会「地域の医療提供確保のための看護職員派遣調整事業」

### 1 中小規模病院に対する感染対策現地支援について

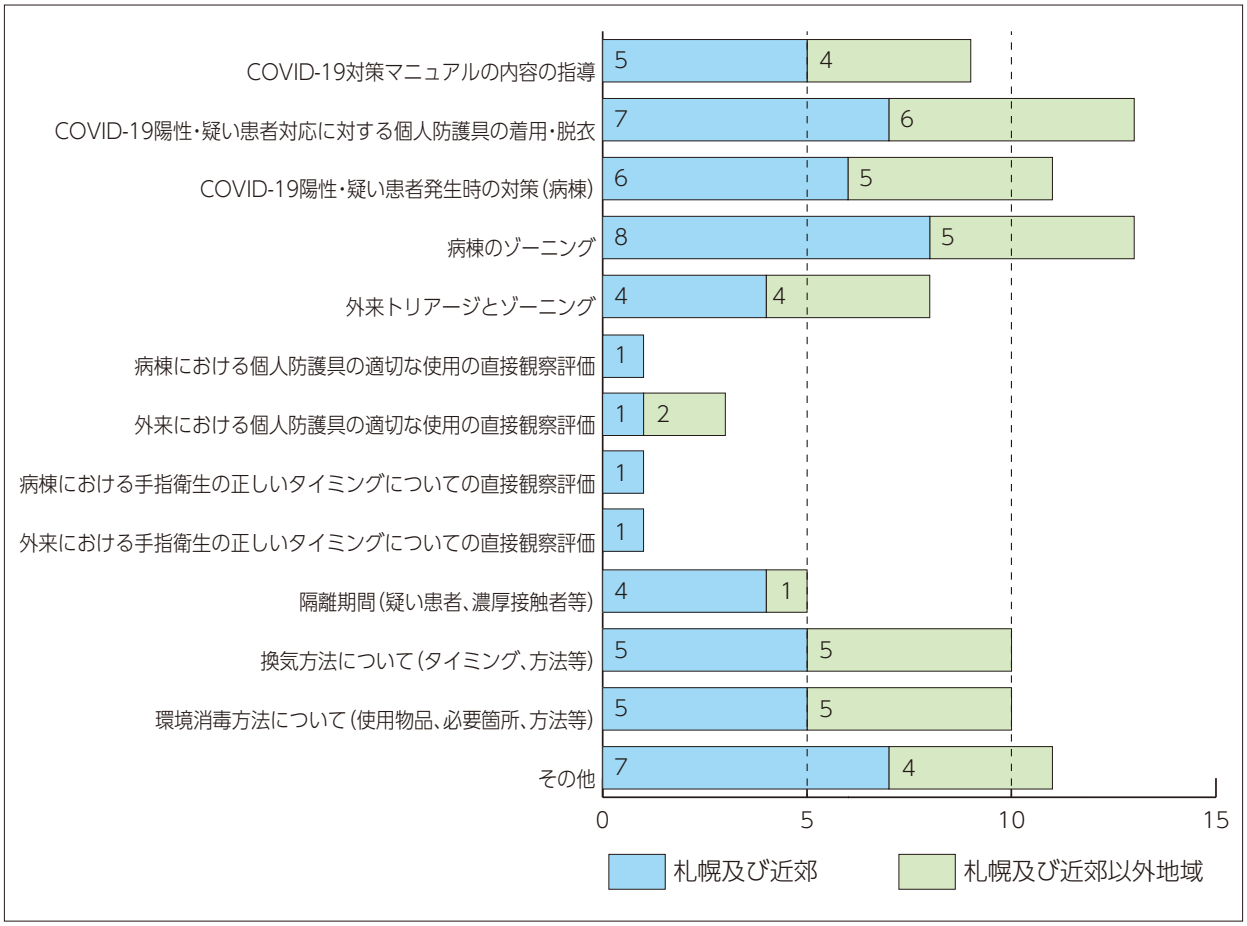
(1) 現地支援の施設

・申込医療機関24施設のうち辞退を除く14施設で実施

【内訳】札幌および札幌近郊の8施設、北見市・松前町・中標津町・本別町・旭川市・函館市各1施設

・支援期間　令和3年3月5日～ 3月30日

(2) 相談内容




### 2 中小規模病院に勤務する看護職向けセミナーについて

(1) 日　時　令和3年3月24日（水）13：15 ～ 16：15

(2) 方　法　ウェビナー（Zoom使用）

(3) 参加数　140名、参加施設数84施設

【内訳】看護師137名、准看護師1名、助産師2名（会員122名、非会員18名）

(4) 内　容

・講演１　講師　北海道医療大学認定看護師研修センター　主任教員　原理加先生

テーマ　「新型コロナウイルス感染症対策～日常からの備え～」（70分）

・講演２　講師　（特定）医療法人社団　林下病院　看護部長　那須典政先生

テーマ　「新型コロナウイルス感染症対策～クラスター発生時対応～」（60分）

・質疑応答　質問7件（参加者6件、司会より1件）

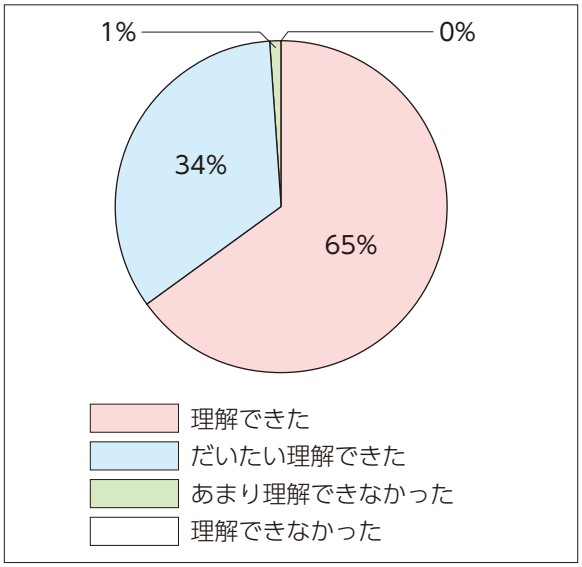
【質問内容】

・トイレのない個室に隔離しポータブルトイレを設置した場合、排泄物の処理はどのようにすれば良いか

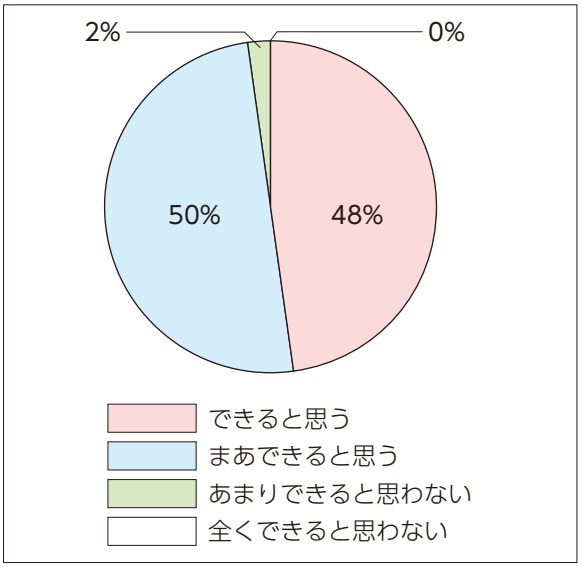
・外来で発熱者、コロナ疑いのある方に問診票をとっている。診察が終わった際に問診票の扱いについて、アドバイスをいただきたい。　等

(5) アンケート
回答数111例(回答率79.3%)

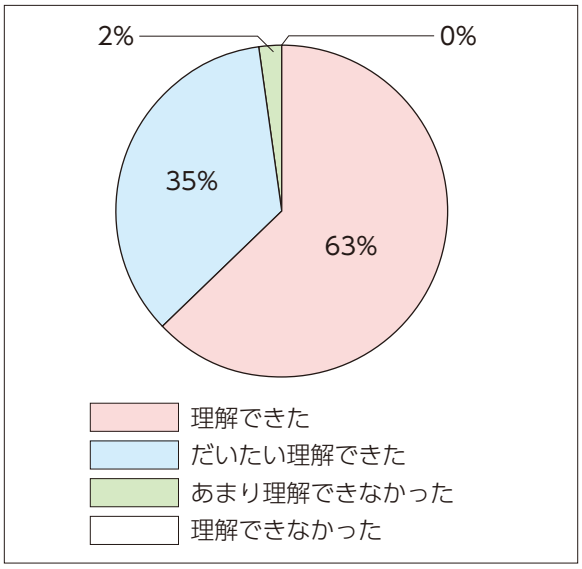
設問1　標準予防策・感染経路別予防策の基本事項について理解できましたか



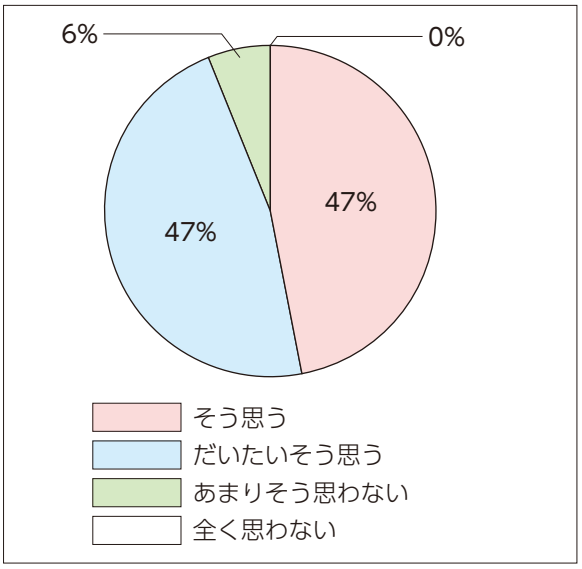

設問2　標準予防策・感染経路別予防策の基本事項について実践できそうですか



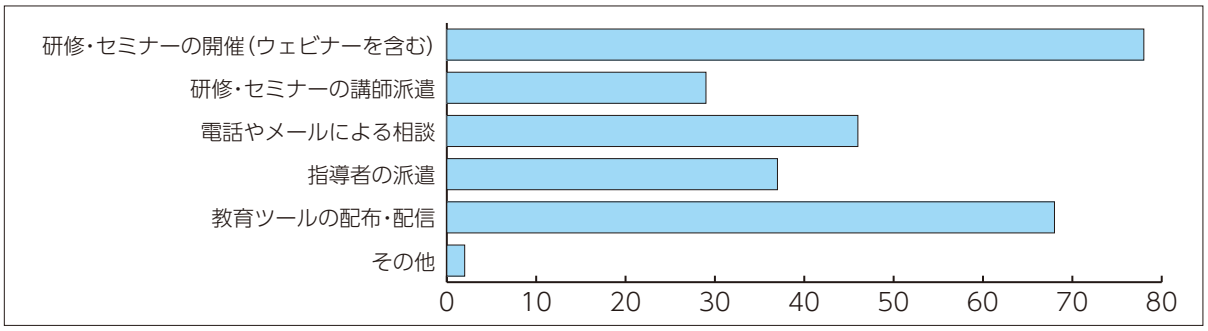

設問3　新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止対策について理解できましたか




設問4　新型コロナウイルス感染症に関する自施設の手順の見直しに活用することができる内容でしたか




設問5　新型コロナウイルス感染症対策のためにどのような支援を求めますか(複数回答可)




<まとめ>

概ね理解が得られているが、自施設の手順作成への活用については、他の設問と比べ「あまりそう思わない」が多かった。今後の支援として、「セミナーの開催」とともに「教育ツールの配布・配信」が多かった。

Series④ シリーズ

# 多様な働き方と人材活用

## COVID-19支援ナースとしての活動報告

社会医療法人孝仁会　北海道大野記念病院　看護部

### Ⅰ. ICU病棟　看護師　中田英恵（ナカタ　ハナエ）

私が派遣された病棟はコロナ陽性患者さんと濃厚接触者の患者さんの病棟でした。主な活動としては、患者さんの部屋移動、口腔ケア、吸引、食事介助や経管栄養、体位変換、環境整備を行いました。寝たきりでお話も出来ない患者さんも多く、またN95マスク着用で表情も見えない、声が聞き取りにくいなどあったと思いますが、常に笑顔と声掛けをしながらケアを行いました。クラスター発生後より行えていなかった足浴、手浴や爪切り、洗髪などの清潔ケアを行い、活動終了となりました。

また、他県から派遣されて来た感染管理認定看護師や応援ナースによるゾーニングや標準予防策の勉強会に参加させてもらい、感染対策についての知識を再学習することが出来ました。パワフルな他県の支援ナースと情報交換や交流ができ、看護の視野が広がり、良い刺激を受けました。現在はその学びを活かし、スタッフと協力しながら、病棟内のゾーニングや環境整備など感染対策に奮闘中です。

### Ⅱ. SCU病棟　看護師　吉田抄苗（ヨシダ　サナエ）

この度、看護部長より看護師派遣の依頼がありました。ショートステイでクラスターが発生し、施設全体が逼迫しているとのことでした。自分が感染源となり家族や同僚、患者さまにうつしてしまったらと、内心不安でしたが、看護師として何かお役に立てたらという気持ちで行くことを決めました。

現場の管理者さんは、「何日間も休めてない。倒れそうだよ」と疲れた表情で胸の内を語ってくれました。防護服を着用し、レッドゾーンへ入り、利用者さんの体調確認を行った後は、ひたすら消毒の繰り返しでした。N95マスクで苦しく、消毒アルコールの匂いで、何度も頭が痛くなりました。隔離カプセルで病院へ搬送される利用者さんを見て切ない気持ちになりました。

今回、わずか4日間の支援ナースでしたが、とても貴重な経験になりました。コロナ病棟のみならず介護現場でも、みなさん身も心もすり減らしながら利用者さんのケアを行っているという状況をもっと色々な方に知ってほしいと思いました。一刻も早くCOVID-19が終息することを願っています。

写真は、左⇒吉田抄苗 看護師　中央⇒萩原直美 看護部長　右⇒中田 英恵看護師

# 協会の動き（4/1～6/30）

| | |
|---|---|
| 4月 1日 | 新規採用職員辞令交付 |
| 7日 | 第1回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事 |
| 12日 | 札幌市町田副市長　来訪 |
| 13日 | 北海道総合在宅ケア事業団　植村局長他　ご挨拶 |
| 15日 | 第1回常務理事会　上田会長ほか理事・監事15名<br>第6回緊急事態対応における北海道医師会・病院団体等との連携協議会（Web）　上田会長 |
| 17日 | 新型コロナウイルス感染症に関する医療関係団体　「合同記者会見」（市内）　上田会長 |
| 19日 | 札幌市立大学講義「看護専門職論」（Web）　上田会長 |
| 20日 | 北海道専任教員養成講習会開講式（Zoom）<br>上田会長、山本常務理事 |
| 21日 | 第2回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事<br>ベストナース取材　上田会長 |
| 22日 | 北海道厚生局課長他　ご挨拶 |
| 23日 | ナースセンター本所・支所打合せ会議　佐々木常務理事<br>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る医療関係団体と北海道・札幌市との意見交換会（市内）　上田会長 |
| 26日 | 訪問看護師養成講習会開講式　上田会長、山本常務理事 |
| 27日 | 北海道医療大学認定看護師研修センター第1回運営委員会（Web）　上田会長 |
| 5月 6日 | 北海道医療大学認定看護師研修センター入学式（Web）<br>上田会長 |
| 7日 | 日本看護協会　令和3年度第1回理事会（Web）　上田会長 |
| 11日 | 札幌医科大学講義「看護政策論」（Web）　上田会長 |
| 12日 | 第3回打合せ会議　上田会長ほか常務理事<br>認定看護管理者教育課程ファーストレベル（第1回）開講式（Web）　上田会長、山本常務理事 |
| 13日 | 夕張市本間副市長　来訪 |
| 18日 | 第1回北海道高齢者虐待防止推進委員会（Web）<br>佐々木常務理事 |
| 19日 | 第2回常務理事会　上田会長ほか理事・監事16名<br>都道府県看護協会看護労働担当者会議（Web）　佐々木常務理事 |
| 20日 | 【新型コロナ関係】第15回新型インフルエンザ等対策本部会議　上田会長ほか常勤理事 |
| 21日 | 2021年度ナースセンター事業担当者会議（Web）<br>佐々木常務理事 |
| 22日 | 北海道介護支援専門員協会　令和3年度第1回理事会（Web）<br>荒木専務理事 |
| 24日 | 令和2年度監事監査　上田会長ほか常勤理事、監事 |
| 25日 | 北海道医療大学第2回認定看護師研修センター運営委員会（Web）　上田会長 |
| 26日 | 第4回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事 |
| 27日 | 2021年度　認定看護管理者教育機関担当者会議（Web）<br>上田会長、山本常務理事 |
| 28日 | 第1回定例理事会　上田会長ほか理事・監事22名<br>令和3年度　日本看護協会通常総会代議員研修会（Web）<br>上田会長ほか常勤理事 |
| 29日 | 介護報酬改定説明会（Web）　上田会長ほか常勤理事 |
| 31日 | 北海道総合在宅ケア事業団監査（市内）　山本常務理事<br>新型コロナウイルス感染症軽症者宿泊療養施設視察（市内）<br>上田会長、佐々木常務理事 |
| 6月 2日 | 第5回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事 |
| 3日 | 第3回常務理事会　上田会長ほか理事・監事14名 |
| 4日 | 日本看護協会　第2回法人会員会（Web）<br>上田会長ほか常勤理事 |
| 8日 | 令和5年全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会設立総会・第1回総会（Web）　上田会長 |
| 9日 | 認定看護管理者教育課程ファーストレベル（第1回）閉講式<br>上田会長、山本常務理事<br>令和3年度日本看護協会通常総会・第2回理事会（Web）<br>上田会長 |
| 10日 | 令和3年度全国職能交流集会（Web）　上田会長ほか常勤理事 |
| 12日 | 令和3年度助産師職能集会（Web）・令和3年度看護師職能集会（Web）　上田会長ほか常勤理事 |
| 13日 | 令和3年度　通常総会（市内）<br>第1回臨時常務理事会（市内）　上田会長ほか理事、監事12名<br>第2回定例理事会（市内）　上田会長ほか理事、監事15名 |
| 16日 | 認定看護管理者教育課程セカンドレベル（第1回）開講式<br>上田会長、山本常務理事 |
| 17日 | 札幌市立大学認定看護管理者サードレベル受講審査・第1回運営委員会　上田会長 |
| 18日 | ワクチン接種従事者実地訓練（市内）<br>佐々木常務理事、山本常務理事<br>北海道訪問看護ステーション連絡協議会　今野会長　来訪 |
| 19日 | 北海道ワクチン接種センター知事視察立会　上田会長 |
| 23日 | 第6回打合せ会議　上田会長ほか常勤理事<br>北海道心臓協会理事会（市内）　上田会長 |
| 24日 | 札幌市立大学経営審議会（Web）　上田会長 |
| 25日 | 委員合同会議（Web）　上田会長ほか常勤理事 |
| 30日 | 北海道医療大学特定行為研修管理委員会（Web）　山本常務理事 |

# 理事会報告

## ●令和３年度第１回書面理事会

1　決議日　令和3年4月23日（金）
2　理事数　23名
3　回答理事　23名
4　議　事

**❶協議事項**

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種に関する研修会の開催について協議、承認

## ●令和３年度第１回理事会

1　日　時　令和3年5月28日（金）13時30分～15時10分
2　会　場　北海道看護協会　2階研修室1
3　理事数　23名
4　出席者　理事19名（Web参加15名）、監事3名（Web参加3名）
5　議　事

**❶協議事項**

(1) 令和2年度決算報告（案）について協議、承認
(2) 令和2年度監査報告について協議、承認
(3) 令和3年度北海道看護協会通常総会
　①通常総会進行時間割（案）について協議、承認
　②通常総会進行表（案）について協議、承認
(4) 令和3年度北海道看護研究学会プログラム及び会場（案）について協議、承認
(5) 令和4年度北海道看護研究学会開催（案）について協議、承認

**❷報告事項**

(1) 令和2年度事業報告
(2) 令和2年度看護師等養成学校での卒業年次学生対象の協会概要説明実施報告
(3) 中小規模病院等への感染予防支援報告
(4) 令和2年度認定看護管理者教育課程修了報告
(5) 令和3年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者
(6) 令和3年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者
(7) 令和3年度日本看護協会理事会報告
(8) 新型コロナウイルス感染症に係る本会の対応について

**❸その他**

日本看護協会各表彰年間スケジュールについて

## ●令和3年度第2回理事会

1　日　時　令和3年6月13日（日）16時00分～16時30分
2　場　所　札幌教育文化会館　4階研修室401
3　理事数　23名
4　出席者　理事13名、監事2名
5　議　事

**❶協議事項**

(1) 副会長及び常務理事の選定（案）について協議、承認
(2) 公益社団法人北海道看護協会職務代行順位及び業務執行理事の担当業務（案）について協議、承認

**❷報告事項**

(1) 令和3年度会員懇談会・看護管理者懇談会開催予定について

# 令和3年度春の叙勲・各表彰 おめでとうございます。

◆瑞宝双光章
篠　田　千佳子
（元 遠軽厚生病院）
成　田　美弥子
（釧路労災病院）
近　藤　一　夫
（元 自衛隊札幌病院）

◆瑞宝単光章
小　泉　由貴美
（元 札幌北辰病院）

◆日本看護協会長表彰
石　川　ひろみ（元 広域紋別病院）
植　木　有　紀（元 余市協会病院）
佐　藤　ひとみ（札幌市立大学）
澤　田　まゆみ（浦河赤十字病院）
中　野　和　美（介護老人保健施設アートヒルズ）
西　村　由　美（元 釧路赤十字病院）
萩　原　正　子（元 小樽市立病院）
原　口　眞紀子（旭川医科大学病院）
細　川　早　苗（稚内市教育委員会）

※敬称略・所属は受賞時点のものです。

# 道民の健康情報 マスク熱中症に注意！

新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用する日々が続いていますね。夏の気温が高い中でマスクを着用すると、マスクで温められた空気を吸い込むため体が冷やされず、体温が上がる原因の一つになります。そのため、夏の気温の高い中でのマスク着用は熱中症のリスクが高くなります。適切に対策をして熱中症を予防しましょう！

**1.暑さを避けましょう。**

暑いときには、通気性・吸水性の良い服装を着用して、熱を放散させましょう。日傘や帽子の着用も活用してください。激しい運動は避け、体調に変化を感じた時には涼しい場所に移動してください。

**2.こまめに水分を補給しましょう**

喉が渇く前に水分を補給することが大切です。また、汗で失われた塩分やミネラルを補給するために適度な塩分も必要です。

**3.高齢者・子どもなどは体温調整が上手くできない！**

高齢者や子ども、持病のある人は体温調整が上手くできず熱中症にかかりやすいため、時に注意して周りにいる人たちが声かけをして対策を実施していきましょう。

発行／公益社団法人 北海道看護協会　札幌市白石区本通17丁目北3番24号
TEL（011）863−6731 代　http://www.hkna.or.jp/
編集責任者／上田　順子　印刷／株式会社須田製版